

13150 保育内容総論 a、b Introduction to Nursery School Materials		2 年次～ 前期 2 単位	
担当者	大畠 孝子	履修可能学科	Pc
		関 連 資 格	教職必・保育必(P c)
サブタイトル	保育の基本と保育内容を学ぶ		
授業内容 ・ ねらい	子どもの生活環境が大きく変化している現代、遊ぶ時間、空間、仲間が減り、育児が密室化しています。これまで以上に、子どもにとって、幼稚園などの集団生活は教育の場として重要な意味を持っています。本講義では、はじめに教育課程の意義について講義し、保育の意義や保育内容を捉える視点を把握し、子どもの発達に応じた保育の中身を見ていく事とします。次に、実際に指導計画を作成し、子どもにとって必要な経験内容を吟味し、子どもに育つものを見通して保育内容を構成することができるようにしていきます。さらに、日本の幼児教育の父といわれる倉橋惣三の幼児教育論を中心に保育内容の変遷を学び、保育者の仕事や専門性とは何かについてグループディスカッションを通して考えます。また、小学校教育との関連や国際化の中での保育について事例を中心に講義します。		
授業計画	第1回：オリエンテーション 子どもに対する基本姿勢について 第2回：教育課程の意義① 幼稚園の教育課程 第3回：教育課程の意義② 保育の意義と保育内容を捉える視点 第4回：教育課程の意義③ 保育所の保育計画 第5回：教育課程の意義④ 教育内容の組織化と「領域」 第 6回：遊びを通しての総合的指導と指導法 第 7回：保育の一日と内容（3～5歳児） 第 8回：幼稚園の教育課程の編成 第 9回：幼稚園の指導計画の作成 第10回：保育所の指導計画の作成 第11回：保育内容の変遷 第12回：倉橋惣三の思想 第13回：保育者の仕事と専門性 第14回：小学校教育との関連（幼保小の連携も含む） 第15回：国際化と保育		
教科書 参考書	教）森上史朗他編著『保育内容総論』（光生館） 参）文部省『幼稚園教育要領解説』『保育所保育指針』（フレーベル館）		
評価方法	出席状況、提出物、テスト、授業態度を総合して評価する。		
事前準備学習 履修条件等			